

GELCHOPの



レッツD.I.Y.

月イチでD.I.Y.なものづくり。

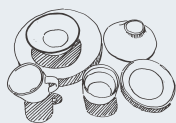
食卓には
皿を重ねた名作ランプを。

Product_name

Stacked Dishes PH5

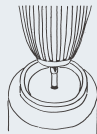
Material

- ・食器 6種類
- ・スチール丸棒 φ4mm 60cmくらい
- ・ナット M4 9個
- ・セラミック用ドリル (刃 M8)
- ・反射板
- ・スチールプレート φ150mm程度



2. いい皿に出合うためには合羽橋へ。

6. マグカップに穴を開けるってちょっと変な感じだ。



How to make

- 1 ルイス・ボールセンの「PH5」をよく観察して皿の形状、サイズを決定する。材料となる食器の選別が大きなポイント。
- 2 集めた食器を想定して、ベニヤやボール紙、紙皿などでサンプルを作って、シミュレーションを。皿の位置関係、光の通り道、固定用の丸棒の通り道などを考察。
- 3 皿を6枚重ねたときの光の通り道となる部分をダイヤモンドカッター刃を付けたグラインダーで綺麗に切り抜く。
- 4 皿を固定する丸棒の通り道を各皿3か所、120度の位置関係で開けていく。
- 5 丸棒の両端にダイスでネジを切る。難しい場合は、丸棒ではなく全ネジを使う(エンド部分をナットで固定するため)。
- 6 一番上のマグカップの底面に電気コードを通すための穴を開け、コードとソケットを結線する。トップのカップ固定は、穴を開けたスチールプレートで上から2番目の皿とネジ留め。自重で引っ掛ける。
- 7 一番下の容器の内側に反射板を取り付ける。
- 8 各皿に丸棒を通してベストポジションに配列。うまく通せば自重で引っ掛かり、ずれないが、バランスよく固定できない場合はセラミック用のエポキシポンドなどで工夫して固定しよう。
- 9 電源を入れ、綺麗に食卓を照らしたら大成功! 美味しいディナーをいただく。

スタックド ディッシューズ PH5 冬の夜長、食卓の上にステキなペンダントランプがあれば完璧。かの名作照明、欲しいけどお値段は可愛くない。しかし、よく見ると食卓に並ぶ皿が重なっているように見えてきた。それじゃー丁力技で! ちょっと難易度高いけど、イメージと欲望があれば何でもできる! 苦勞をした分、より一層美味しいゴハンが食べれるよ!

はみだしのDIY

食べ物を作るのはDIY精神の根幹でしょ、な〜んで偉そうに、大きな畑を借りて野菜作りを楽しんでいた数年前のこと。どうせやるなら反体制、ほぼほたらかしの自然農だと、あれこれ実験していたのだけれど、そりゃひ弱な野菜の苗が、野生むき出しの雑草に勝てるわけがなく、ヒィヒィ言いながら雑草をむしっていたら、見かねた近所のおじさんが「そんな手間暇かけてねーで葉まきゃいいじゃねーの」と一言。ハハアなんて適当に答えてたら、その日手伝いに来てくれた「SLAPTONE」テツさんが「手間暇から手間抜いたら暇しか残んねーだろう」と小声でボツリ……。だよね〜。目的と到着地点の違いです、結局手間かけて楽しんでるのよ作ることを、何だかんだね。

ゲルチョコップ | D.I.Y.造形グループ。モリカワリョウタ、オザワテツヤ、タカハシリョウヘイがメンバー。「DOVER STREET MARKET GINZA」の「sacai」の仕器を作りました

